



エコマラソン2010長野

実施状況報告書



エコマラソン長野実行委員会



1. 本事業の趣旨

燃費の極限を追求するエコカー。長野市内および県内には、中学校から社会人までの幅広い年齢層のいくつもの団体が全国大会に出場しています。なかでも、中学生が材料調達からエンジン組み立て、車体の溶接、大会出場までを自分たちの技術を向上させながら取り組む姿は、新聞・テレビなどでも大きく取り上げられてきました。

この大会の趣旨は、エコカーの活動をきっかけに、「環境」と「技術」の両分野に係わる技術者の育成を、地域が支えながら実践していこうというものです。

昨年の大会では、1029.858 km/ と第2回の記録(515.113km/)を大きく上回る成果がありました。

今回、第4回目となるエコマラソンは、これまでと同様に、全国大会の燃費競技に準拠した燃費計測会を行うとともに、みんなでエコカーの世界を体験する「2人乗りエコカー体験」、「ソーラーカー、ソーラーカート体験(自然エネルギー工作教室 ecolabo)」、「“未来型電動カー”セグウェイ体験」、「電気自動車アイミーブの試乗体験」を開催しました。また、環境や地域づくりに関心のある市民層にも活動を知ってもらう目的から、「お楽しみコーナー」のほか、「トヨタ財団地域社会プログラム公募説明会」や「ダンボールの世界で遊ぼう!」、「花と緑の学習会」、「クレマチス販売会」、「家庭の省エネ見える化 ~エコとく講習会~」などを開設し、前回参加者数(480人)を大きく上回る3,000人の参加がありました。

2. 本事業の構成団体

本事業の主催団体は、中学校や高校、高専、大学などの教職員有志で『エコマラソン長野実行委員会』を組織し、事務局などの運営支援としてNPOなどが加わって主催団体を構成しています。また、行政機関、民間団体をはじめ多くの後援、協力をいただき、本事業を実施することができました。

主催

エコマラソン長野実行委員会
ながのエコシティプロジェクト推進協議会
NPO法人CO2バンク推進機構

実行委員会

- ・実行委員長 箕田大輔
(信州大学教育学部附属長野中学校 技術・家庭科主任)
- ・競技委員長 岡田 学
(国立長野工業高等専門学校 機械工学科 准教授)
- ・実行委員
千葉隆史(長野県工科短期大学校)、宮寄勉(学校法人黒木学園専門学校カレッジオブキャリア)、土屋善裕・鈴木英介(長野県長野工業高等学校)、山口秀樹・倉田英明(東京都市大学塩尻高等学校)、川井裕(長野市立篠ノ井西中学校)、野沢重徳(松本市清水中学校)、土田恭博(中野市立中野平中学校)、松岡保正(国立長野工業高等専門学校 環境都市工学科教授)
- ・事務局 宮入賢一郎(NPO法人CO2バンク推進機構理事長、国立長野高専・長野県林業大学校講師)

後援

国土交通省長野国道事務所 / 長野県 / 長野県教育委員会
長野市 / 長野市教育委員会 / 信州大学 / 豊橋技術科学大学 / 国立長野高専 / 長野県環境保全協会・長野県地球温暖化防止活動推進センター / (財)ながの観光コンベンションビューロー / 長野技能五輪・アビリンピック2012「わざまる」県内縦断PRキャラバン
NHK長野放送局 / SBC信越放送 / NBS長野放送
TBS長野信州 / abn長野朝日放送 / INC長野ケーブルテレビ / 信濃毎日新聞社 / 朝日新聞長野総局 / 読売新聞長野支局 / 毎日新聞長野支局 / 中日新聞長野支局 / 産経新聞長野支局 / 日本経済新聞社長野支局 / 長野市民新聞社 / 新建新聞社 / 週刊長野新聞社 / 市民タイムス協力
長野市消防局、長野市理科教育センター / 豊橋技術科学大学未来ビークルリサーチセンター / 長野養護学校 / 長野市リフレッシュプラザ / (株)日本自動車連盟長野支部 / (株)ドリームモーターズ / サントリーフーズ(株) / (株)三建 / 長野森林組合 / 齋藤木材工業(株) / (株)KRC / 長野三菱自動車販売(株) / ふきっ子のお八起 / (株)奥原造園 / (株)電弘 / 矢木コーポレーション(株) / リサイクルショップ「チャリネット」 / ながの子育てネット / LLPエコグリーン / MSエンタープライズ、自然エネルギー工作教室 ecolabo / Creative EYES / 長野県NPOセンター

競技スタッフ：各チームから代表者参加
奥原正司(マッシュルカー提供・ドライバー)

運営協力者・スタッフ

寺澤順子、高羽るみ子、田中克樹、倉石美穂子(保健師)、原田幸長、丸山工子、大矢千鶴子(進行・アナウンス担当)、亀山寛

来賓

株式会社エムウェブ代表取締役社長 土橋文行様
長野市環境部環境政策課長 塚田潤一様
(財)トヨタ財団(地域社会プログラム)大庭竜太様、加賀道様、鷲澤なつみ様

3. 開催日時・場所

今年度(2010)大会は9月19日(日曜日)に大会を開催しました。この時期は、栃木県のツイ

ンリンク茂木で10月に行われる全国大会の1ヶ月前で、予行演習としても適した時期です。

開催場所は、周回距離約1km確保でき、安全管理ができるなどの条件から、『エムウェーブ』（長野市オリンピック記念アリーナ）敷地内の周回道路をコースとして使用しました。

4. プログラム実施状況

4.1 タイムスケジュール

9月18日(土)は午後1時からテント設営などの準備を開始しました。

13:30には出場者のうち、前日集合希望者が集まり、コース確認や車検の予行演習(予備車検)を行いました。

平成22年9月18日(土)
13:00~ 設営関係者集合、設営開始
13:30~ 希望チーム(コース確認、予備車検)

大会当日19日は晴天となりました。早朝から準備にとりかかり、昨年よりも早い8時に開会式を開催し、その直後のドライバーズミーティングとともに、参加者全員が安全に大会を運営することを申し合わせました。

9月19日(エムウェーブ)
6:00 関係者集合
7:00 スタッフミーティング
7:15 受付開始
7:20~8:20 車検&コースウォーク
8:00 開会式
8:20 ドライバーズミーティング
8:30~11:00 燃費計測会(午前)開始
11:10 記念写真撮影、交流会
12:15~12:45 市販車クラス大会
12:45~13:00 二人乗りエコカー体験
13:30~16:00 燃費計測会(午後)開始
16:45 閉会式・表彰式

アトラクションコーナー 10:00~15:00
ダンボールの世界で遊ぼう!展、ヨーヨーつり、リサイクル子供服のチャリティ販売「チャリネット」、フリーマーケット、おやき・ポップコーンなどの販売、電気自動車アイミープ展示・試乗、未来型電気自動車体験!セグウェイ体験、ソーラーカー体験
タイアップイベント(トヨタ財団地域社会プログラム公募説明会、緑と花づくり講習会、クレマチスの販売会、長野県家庭の省エネ見える化事業『エコとく講習会』)

4.2 エコマラソン(燃費計測会)

エコマラソンはエムウェーブの敷地内道路、約1km(1034m)のコースを使用しました。このコースを10周走り、その時に消費した燃料(ハイオクガソリン)から燃費を算出する方式としています。午前・午後合わせて2回の計測会では、上位3回の記録を公式記録とすることができ、各チームが調整を繰り返しながら参加しました。全国大会に準じ10週の制限時間30分以内、平均約20km/h以上のペースで走行する規定にしました。

閉会式では計測会の結果報告と、燃費最優秀賞、優秀賞、努力賞の3賞と、技能賞(わざまる賞)を表彰しました。3賞にはながの観光コンベンションビューローより副賞としてクリスタルトロフィー、技能賞には「わざまる」(長野技能五輪・アビリンピック2012マスコットキャラクター)からクリアホルダーなどが贈呈されました。

エントリー21チームの中で最優秀チームは、778.17 km/ (前回記録 1029.858、前々回 515.113)という好成績でした。

4.3 エコマラソン(一般参加)

市販車(市販2輪車)によるエコドライブ燃費競技も行いました。エントリーした9チームのうち最優秀チームは 223.46km/ (前回記録 128.015、前々回 115.737)という好成績でした。

エコマラソン長野プログラム

6:00	6:00 関係者集合	P1 開演
7:00	7:00 受付開始 7:15 受付開始 7:20~8:20 車検&コースウォーク	7:20
8:00	8:00~8:15 開会式 8:20~8:25 ドライバーズミーティング 8:25~8:30 コース確認/コースウォーク	8:25
9:00	9:30 ~11:00 第1回燃費計測会 10:00 10:00	コース記録 5分
10:00	10:00 受付終了 10:00 緑上(市販)体験会(特別企画)	
11:00	11:10~11:20 記念撮影/交流会 11:30~12:00 市販車クラス	11:05 11:35 12:00
12:00	12:15~12:45 市販車クラス大会 12:45~13:00 二人乗りエコカー体験 13:30~16:00 燃費計測会(午後)開始	12:00 12:00 12:00 12:00
13:00	13:25~13:30 コース確認/コースウォーク 13:30 13:30	コース記録 5分
14:00	14:00 ~16:00 第2回燃費計測会 14:00 14:00	コース記録 5分
15:00	15:00 受付終了 15:00 15:00	
16:00	16:00~16:30 表彰準備(燃費計測) 16:30~16:45 表彰式/閉会式	16:00
17:00		17:00
18:00	18:00 会場閉鎖	

5. 参加状況

今回は30チームのエントリーがあり、参加チーム数も安定してきました。これまでのように、市内・県内の学校や、卒業生の参加、社会人参加などの幅広い交流とともに、県外からの新たな参加者も目立ちました。

見学参加者向けのチラシは「信州環境フェア」などをイベントでの配布と、長野市教育委員会の協力により市内小学校・中学生の全生徒に開催案内を配布したことが見学者の増加に大きく役立ちました。また今回は、「ダンボールの世界で遊ぼう!展」「ながの環境フェア」「eながのフェ

スタ」などで、エコマラソンと同時開催する電気自動車体験などのタイアップイベントをPRし、参加者の相乗効果を実現させました。

- 第1回(2007)参加者数: 350人
参加チーム: 12チーム
- 第2回(2008)参加者数: 464人
参加チーム: 22チーム
- 第3回(2009)参加者数: 480人
参加チーム: 30チーム
- 第4回(2010)参加者数: 3,000人
参加チーム: 30チーム

大勢の皆様に参加していただき、また運営をサポートしていただきましたことに感謝します。

エコマラソン2010長野 大会結果



ゼッケン	チーム名	最高燃費 (km/リットル)	順位	表彰
11	東京都市大学塩尻高校原動機部A	778.17	1	燃費最優秀賞
12	東京都市大学塩尻高校原動機部B	585.98	2	
15	長野専 チームつばめ	509.08	3	優秀賞
10	長野工業高校3年チームRising	373.90	4	技能賞
6	種ノ井西中 エポリューション	310.71	5	
4	種ノ井西中 クリエイションマ	288.42	6	
5	種ノ井西中 チャレンジャー	245.83	7	
14	長野専 Team Axis	221.35	8	
17	専門学校カレッジオブキャリア	146.83	9	努力賞
1	信州大学附属長野中team BLUE	108.81	10	
16	長野専 チームすずめ	80.48	11	
9	清水中 女鳥羽中 合同チーム	75.56	12	
2	信州大学附属長野中team Eccelers	記録無し	13	
3	信州大学附属長野中team MUT	記録無し	13	
7	北御牧中学校RaidenMK II	記録無し	13	
8	北御牧中学校LibertyBoys	記録無し	13	
13	岡谷工業高校 自動車部	記録無し	13	
18	PIT長野生産2010-黒(ノワール)	記録無し	13	
19	長野県工科短大Z	記録無し	13	
20	Team Inawaka	-	13	
21	松本お祭り同好会	-	13	

ゼッケン	チーム名	最高燃費 (km/リットル)	順位	表彰
54	スーパーカブ 50	223.46	1	
56	Little Cubs(リトルカブズ)	184.02	2	
58	きらきらレーシング	128.28	3	
57	チーム SCARLET(スカーレット)	88.47	4	
50	Team カブ	76.12	5	
55	ヤマハ YZF-R1 1000	33.97	6	
51	ホンダ ゴールドモンキー	記録無し	7	
52	ホンダ メッキゴリラ	記録無し	7	
53	ホンダ ロンホイゴリラ	記録無し	7	

表彰チーム



燃費最優秀賞
ゼッケン11
東京都市大学塩尻高校 原動部 A
記録: 778 km/



優秀賞
ゼッケン15
長野専チームつばめ
記録: 509 km/



努力賞
ゼッケン17
専門学校カレッジオブキャリア
記録: 147 km/



技能賞(わざまる賞)
ゼッケン10
長野工業高校3年チームRising
記録: 374 km/



アトラクションコーナー



ソーラーカー体験



セグウェイ体験



電気自動車アイミーブの試乗体験



ダンボールの世界で遊ぼう!展

エコマラソン長野実行委員会 (実行委員長: 箕田大輔 競技委員長: 岡田 学)
事務局 特定非営利活動法人CO2バンク推進機構 担当: 宮入賢一郎、亀山寛
〒381-2217 長野県長野市稲里町中央三丁目33番23号 電話 026-285-7670 FAX 026-254-7301
URL <http://www.eco-run.net/> E-メール co2bank@nifty.com